

令和6年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立立川第六中学校

2. 令和6年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	・生徒が地域について新たな発見をする機会となっている。 ・地域の特徴や課題などを調べ、体験して学んだことを、協力してくれた地域の方々に発信することができている。
立川市民科の取組の課題	・小学校からの学習のつながりを提示すること ・地域人材の確保および積極的な活用をすすめること

3. 令和6年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
42.3 %	37.4 %	3.7 %	2.9 %	13.7 %

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
17.4 %	58.1 %	4.8 %	0.6 %	19.1 %

4. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

自己評価結果、学校関係者評価結果の公表 URL
https://www.tachikawa-edu.jp/jh06/wysiwyg/file/download/1/16027